

AXIS S3016 Recorder

パワフルなPoEスイッチを搭載した16チャンネルレコーダー

AXIS S3016 Recorderは、最大16台のPoE Class 4装置に対応するPoEスイッチを搭載した1Uラックレコーダーです。4台の監視グレードのハードドライブとさまざまなRAIDレベルを用いることで、信頼性の高い録画を実現します。この高性能レコーダーには、ネットワーク装置接続用のギガビットスイッチと、超高解像度のビデオ録画用の2.5ギガビットアップリンクが搭載されています。また、5年間の保証が付いています。また、単一サイトシステムでも複数サイトシステムでも、既存システムのストレージとネットワークの拡張に使用できます。さらに、AXIS Companionにも、AXIS Camera Stationのビデオ管理ソフトウェアとモバイルアプリにも対応しています。

> [PoEスイッチを搭載したラックレコーダー](#)

> [設置と操作が簡単](#)

> [監視グレードのハードドライブ](#)

> [ビデオエクスポート用のUSBポート](#)

> 5年保証



AXIS S3016 Recorder

バリエーション AXIS S3016 Recorder 8 TB
AXIS S3016 Recorder 16 TB
AXIS S3016 Recorder 32 TB

ハードウェア

プロセッサ i.MX 8QuadMax

ストレージ ホットスワップ可能な監視クラスHDD
HDDスロット 総数: 4
空きHDDスロット: 0
8 TB
すぐに利用可能なストレージ: RAID 5構成後で6 TB
RAIDがない状態ですぐに使用可能な容量: 8 TB (2 TB × 4)
16 TB
すぐに利用可能なストレージ: RAID 5構成後で12 TB
RAIDがない状態ですぐに使用可能な容量: 16 TB (4 TB × 4)
32 TB
すぐに利用可能なストレージ: RAID 5構成後で24 TB
RAIDがない状態ですぐに使用可能な容量: 32 TB (8 TB × 4)

RAID 工場出荷時のRAIDレベル: 5
サポートするRAIDレベル: 0, 1, 5, 6, 10

スイッチ 搭載ポート数16、合計電源容量305 W
Power over Ethernet (PoE) IEEE 802.3at Class 4

電力 最大650 W、305 W PoE専用
100~240 V AC、50~60 Hz

消費電力 (接続された装置の消費電力を除く)

通常消費電力
8 TB: 31 W
16 TB: 34 W
32 TB: 44 W
最大消費電力
8 TB: 37 W
16 TB: 41 W
32 TB: 49 W

コネクター **前面:**
USB 3.0 × 1
背面:
PoE RJ45 1 Gbps × 16
AUX RJ45 2.5 Gbps × 1
LAN RJ45 2.5 Gbps × 1
LAN SFP 1 Gbps × 1
USB 2.0 × 1
電源コネクター × 1

ビデオ

録画 最大16のビデオソースに対応、録画の合計ビットレートは最大256メガビット/秒

ビデオ圧縮 H.264 (MPEG-4 Part 10/AVC)、H.265 (MPEG-H Part 2/HEVC)
カメラのサポートに応じて

解像度 すべてのカメラ解像度をサポート

フレームレート すべてのカメラフレームレートをサポート

音声

音声ストリーミング カメラのサポートに応じた単方向の音声録音

音声エンコーディング AAC
カメラのサポートに応じて

ネットワーク

ネットワークプロトコル IPv4、IPv6 USGv6、ICMPv4/ICMPv6、HTTP、HTTPS、
*HTTP/2、TLS、SFTP、SMTP、mDNS (Bonjour)、
UPnP、DNS/DNSv6、NTP、NTS、RTSP、TCP、UDP、
IGMPv1/v2/v3、ICMP、DHCPv4/v6、ARP、SSH、LLDP、
IEEE 802.1X (EAP-TLS)、IEEE 802.1AR

システムインテグレーション

アプリケーションプラットフォームフェース VAPIX®、AXIS Camera Application Platform (ACAP) など、
ソフトウェア統合のためのオープンAPI (仕様については
axis.com/developer-communityを参照)。
ワンクリッククラウド接続

ビデオ管理システム AXIS CompanionおよびAXIS Camera Station (axis.com/vmsで
入手可能) に対応

イベントトリガー ハードドライブエラー、ハードドライブ温度の警告、
CPU温度の警告、ファンのエラー、PoEの給電容量超過、
RAIDの警告

認証規格

製品のマーキング UL/cUL、BIS、CE、VCCI、NOM、RCM

サブライチチャー TAA準拠

EMC EN 55035、EN 55032 Class A、EN 61000-3-2、
EN 61000-3-3、EN 61000-6-1、EN 61000-6-2
オーストラリア/ニュージーランド:
RCM AS/NZS CISPR 32 Class A
カナダ: ICES-3(A)/NMB-3(A)
日本: VCCI Class A
米国: FCC Part 15 Subpart B Class A
台湾: CNS 15936

安全性 CAN/CSA C22.2 No. 62368-1、IEC/EN/UL 62368-1 ed. 3、
RCM AS/NZS 62368.1:2018、IS 13252

環境 IEC 60068-2-1、IEC 60068-2-2、IEC 60068-2-6、
IEC 60068-2-14、IEC 60068-2-27、IEC 60068-2-78、
IEC/EN 60529 IP20

ネットワーク NIST SP500-267

サイバーセキュリティ ETSI EN 303 645、FIPS 140

サイバーセキュリティ

エッジセキュリティ ソフトウェア: 署名付きOS、ダイジェスト認証、パスワード保護
ハードウェア: Axis Edge Vaultサイバーセキュリティプラットフォーム
TPM 2.0 (CC EAL4+、FIPS 140-2 Level 2)、セキュアエレメント (CC EAL 6+)、システムオンチップセキュリティ (TEE)、
Axis装置ID、セキュアキーストア、セキュアブート、暗号化ファイルシステム (AES-XTS-Plain64 256bit)

ネットワークセキュリティ IEEE 802.1X (EAP-TLS)、IEEE 802.1AR、HTTPS/HSTS、TLS v1.2/v1.3、Network Time Security (NTS)、X.509証明書PKI

ドキュメント *AXIS OS強化ガイド*
Axis脆弱性管理ポリシー
Axisセキュリティ開発モデル
ドキュメントをダウンロードするには、
axis.com/support/cybersecurity/resourcesにアクセスしてください。
Axisのサイバーセキュリティのサポートの詳細については、
axis.com/cybersecurityにアクセスしてください。

一般

対応デバイス ファームウェア5.50以降のAxisの装置
AXIS Companionミニカメラおよびサードパーティ製カメラはサポートされていません

ケーシング スチール製ケーシング
カラー: 黒NCS 5 9000-N

形状 1Uラック
EIA-310ラック対応

動作条件 温度: 0° C~45° C
湿度: 10~85% RH (結露不可)

保管条件 温度: -20° C~65° C
湿度: 5~90% RH (結露不可)

寸法 484 x 402 x 44.1 mm
レールの最小深さ^b: 398 mm
製品の設置深さ^c: 377 mm
レールの調整範囲^d: 376~499 mm

重量 **8 TB:** 10.24 kg
16 TB: 10.08 kg
32 TB: 10.68 kg

パッケージ内容 レコーダー、ラックレール、フロントカバー、ゴム脚、インストールガイド、電源コード、ネジ

オプションアクセサリ AXIS TS3901 Rail Extensions
その他のアクセサリについては、axis.com/products/axis-s3016にアクセスしてください。

システムツール AXIS Site Designer、AXIS Device Manager、プロダクトセレクター、アクセサリセレクター
axis.comで入手可能

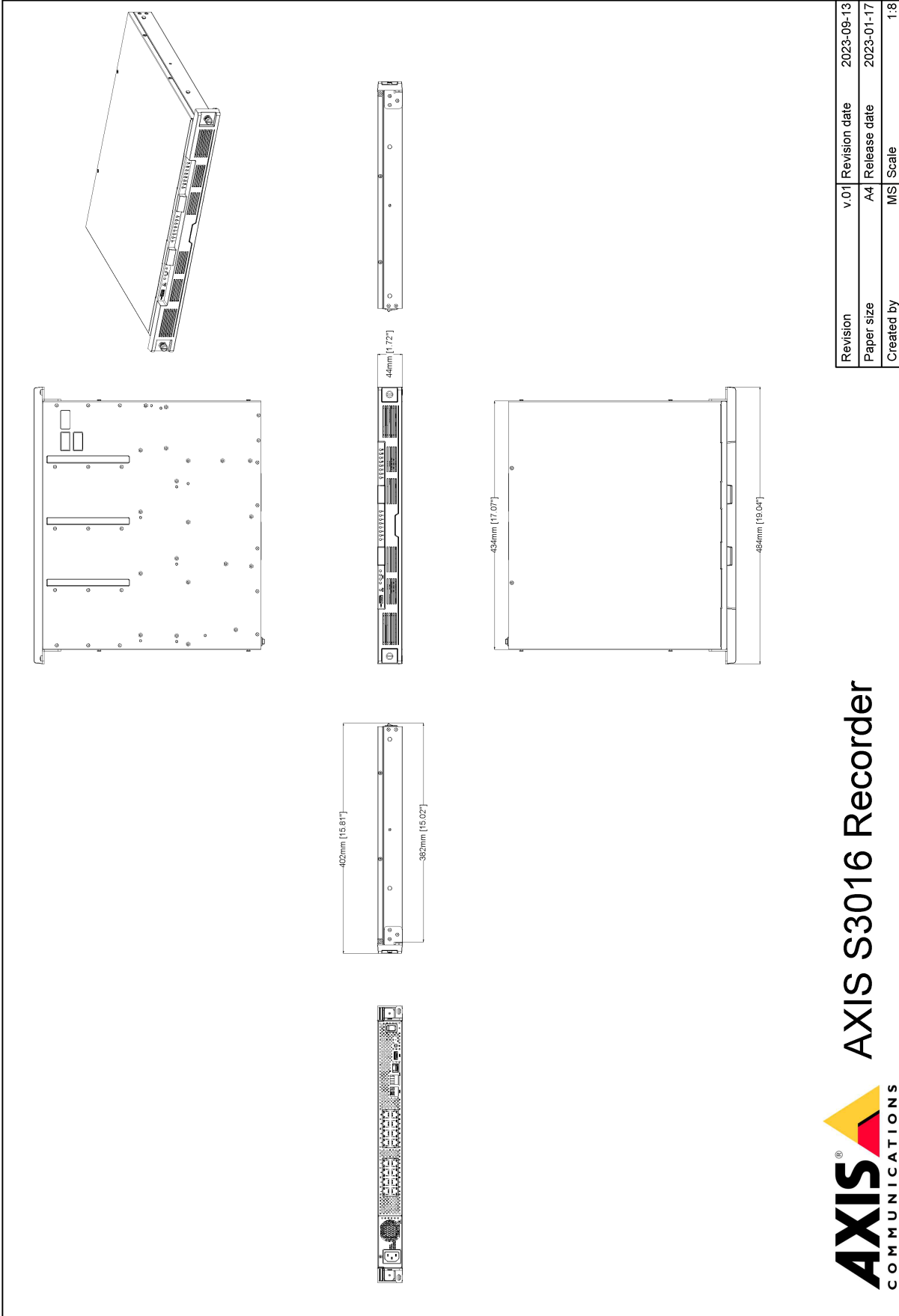
言語	英語、ドイツ語、フランス語、スペイン語、イタリア語、ロシア語、中国語(簡体字)、日本語、韓国語、ポルトガル語、ポーランド語、中国語(繁体字)、オランダ語、チェコ語、スウェーデン語、フィンランド語、トルコ語、タイ語、ベトナム語
保証	5年保証、 axis.com/warranty を参照
製品番号	axis.com/products/axis-s3016#part-numbers で入手可能
サステナビリティ	
物質管理	PVC不使用 RoHS (EU RoHS指令2011/65/EUおよびEN 63000:2018) に準拠 REACH (EC) No 1907/2006に準拠。SCIP UUIDについては、 echa.europa.eu を参照

素材 再生可能な炭素系プラスチックの含有率: 63% (再生プラスチック)
OECDガイドラインに従って紛争鉱物について検査済み
Axisの持続可能性の詳細については、axis.com/about-axis/sustainabilityにアクセスしてください。

環境責任 axis.com/environmental-responsibility
Axis CommunicationsはUN Global Compactの署名企業です (詳細については unglobalcompact.orgを参照)

- 本製品には、*OpenSSL Toolkit*で使用するために*OpenSSL Project (openssl.org)*によって開発されたソフトウェアと*Eric Young (eay@cryptsoft.com)*によって開発された暗号化ソフトウェアが含まれています。
- フロントラックポストの外側の面からレールの端までを測定。
- フロントラックポストの外側の面から製品の背面までを測定。
- 前面と背面のラックポストの外側に面する面間の許容距離

寸法図面

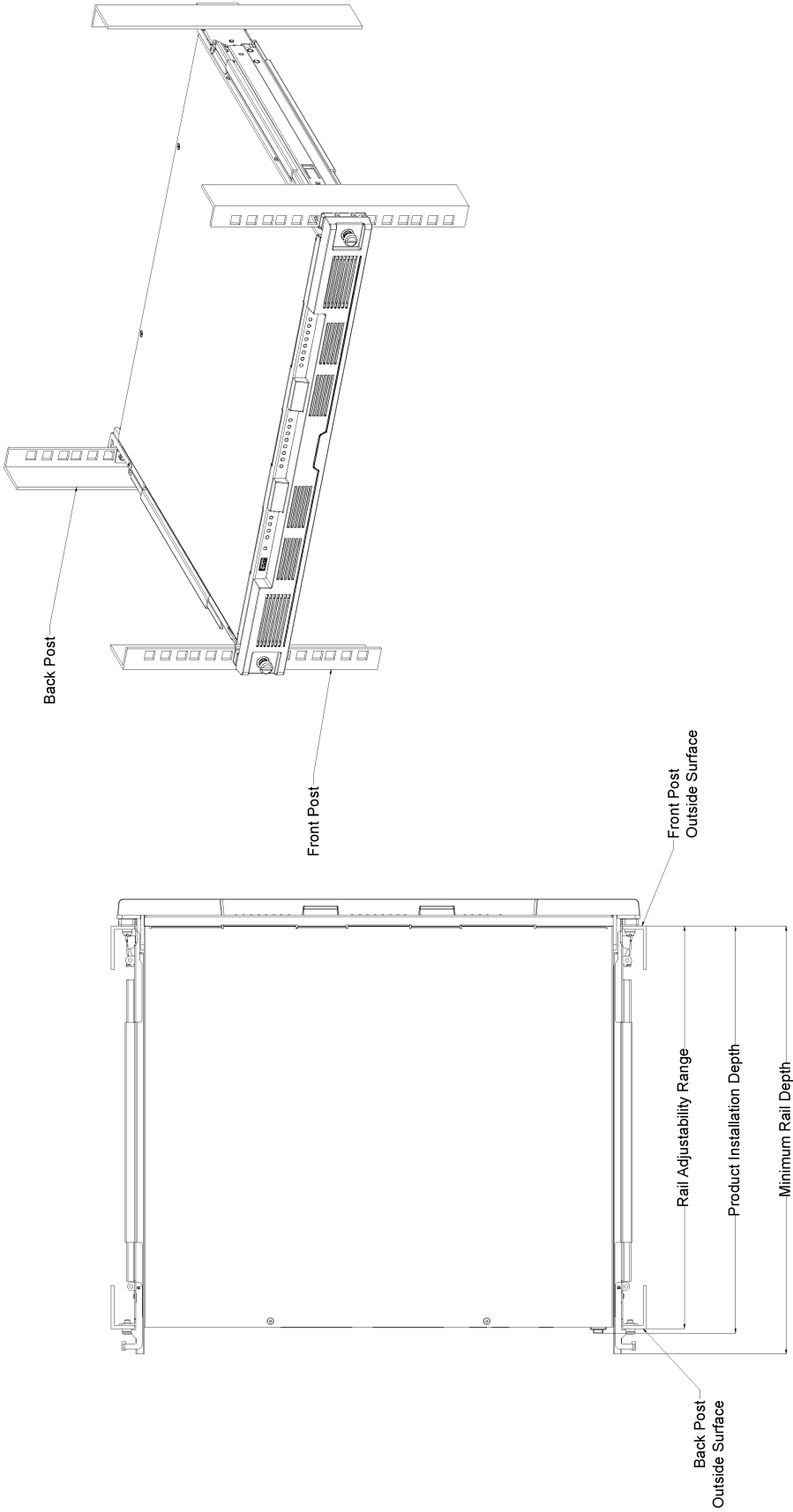


AXIS COMMUNICATIONS
AXIS S3016 Recorder

www.axis.com

Revision	v.01	Revision date	2023-09-13
Paper size	A4	Release date	2023-01-17
Created by	MS	Scale	1:8

© 2023 Axis Communications



AXIS COMMUNICATIONS **AXIS S3016 Recorder**

Revision	v.01	Revision date	2023-09-13
Paper size	A4	Release date	2023-09-13
Created by	MS	Scale	1:5

© 2023 Axis Communications

www.axis.com

注目の機能

Axis Edge Vault

Axis Edge Vaultは、Axisの装置を保護するハードウェアベースのサイバーセキュリティプラットフォームです。すべてのセキュアな運用が依存する基盤を形成し、装置のIDを保護して、完全性を保護し、不正アクセスから機密情報を保護する機能を提供します。たとえば、**セキュアブート**は、装置が**署名付きOS**でのみ起動できるようにするため、サプライチェーンにおける物理的な改ざんを防止することができます。署名付きOSにより、装置は新しい装置ソフトウェアをインストールする前に検証することもできます。また、**セキュアキーストア**は、安全な通信で使用される暗号情報

(IEEE 802.1X、HTTPS、Axis装置ID、アクセスコントロールキーなど)を、セキュリティ侵害が発生した際に悪意のある抽出から保護するための重要な構成要素です。セキュアキーストアや安全な通信は、Common CriteriaやFIPS 140認証のハードウェアベースの暗号計算モジュールを通して提供されます。

Axis Edge Vaultの詳細については、[axis.com/solutions/edge-vault/](https://www.axis.com/solutions/edge-vault/)にアクセスしてください。

詳細については、[axis.com/glossary/](https://www.axis.com/glossary/)を参照してください。